

ICT 活用授業報告 県立新庄養護学校



日 時：令和5年11月17日（金）、12月7日（木）
場 所：各教室
対 象：小学部、中学部、高等部

1 県立新庄養護学校について

「子どもが学びを深めようとする授業づくり～効果的な ICT の活用を通して～」を研究主題にし、令和4年度から学校全体で ICT の活用に取り組んでいる。児童生徒のみならず、全職員が ICT を日常的に活用し、授業を行っている。

2 授業（ICT 活用のポイント）

(1) 小学部

① 3・4組 算数 **A1** 教員による教材の提示 **B1** 個に応じた学習※1

主な学習活動	・ ○時○分が分かる。
使用機器等	・ 1人1台端末（iPad） ・ 大型提示装置 ・ Apple TV ・ アプリ「さわってわかる時計の読み方ー遊ぶ知育シリーズ」
ICT 活用のポイント、留意点	<p>①動画を視聴し、学習の振り返りをする。 ・ 授業者は、大型提示装置に動画を映す。</p> <p>②「○時はどれ？」という問題に答える。早く出来たら、前時に取り組んだ問題を解く、同じ項目の問題に何度も繰り返し解く等自分で学習を選択する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>①前時の振り返りに動画を活用。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②4つの絵から正しいものを選択する。</p> </div> </div>
情報活用能力※2	A2①fステップ2 情報の特徴、傾向、変化を捉える方法

② 5組 国語 **A1** 教員による教材の提示 **B1** 個に応じた学習 **B2** 調査活動 **B4** 表現・制作※1

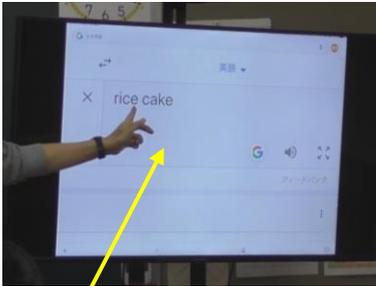
主な学習活動	・ マークの意味を調べて、Keynote でまとめる。
使用機器等	・ 1人1台端末（iPad） ・ 大型提示装置 ・ Keynote ・ Apple TV ・ Google レンズ
ICT 活用のポイント、留意点	<p>①学校付近で見つけたマークを写真に撮る。</p> <p>②そのマークの意味を調べてまとめる。分からないときは、教師と一緒に Google レンズで検索する。</p> <p>③プリントに書いたものを見ながら、Keynote にまとめる。</p> <p>④アニメーションを付ける。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>③かな入力で文を記入する。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>④アニメーションを付ける。</p> </div> </div>
情報活用能力※2	A1①a ステップ3 キーボードなどによる文字の正確な入力 B1①ステップ1 情報の大体を捉え、分解・整理し、自分の言葉でまとめる

(2) 中学部

① Aグループ 外国語 **A1** 教員による教材の提示 **B1** 個に応じた学習※¹

主な学習活動	・ 今日気分についてやりとりする。
使用機器等	・ 1人1台端末 (iPad) ・ 大型提示装置 ・ Drop Tap ・ Apple TV
ICT活用のポイント、留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の導入で使用する。 ・ 授業者は、Drop Tapを活用し、自分で体調のイラストをタッチすると、英語で音声が出るようにする。 ・ 生徒は、 <ol style="list-style-type: none"> ①「Hello.How are you?」の質問に自分でタッチし、教師とやり取りする。 ②自分で英語で答える等選択できる。イラストをタッチすることで、そのイラストに応じた英語を聞くことができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> イラストに合わせて「I'm tired」「I'm sleepy」等の表記をする。 </div> 
情報活用能力※ ²	A1②dステップ2 身近な生活におけるコンピュータの活用

② Bグループ 外国語 **A1** 教員による教材の提示 **B1** 個に応じた学習 **B2** 調査活動※¹

主な学習活動	・ 入れたいお好み焼きのトッピングの英単語 (発音) を調べる。
使用機器等	・ 1人1台端末 (iPad) ・ 大型提示装置 ・ Pages ・ Apple TV
ICT活用のポイント、留意点	<ol style="list-style-type: none"> ①自分で選んだお好み焼きのトッピングを発表する。(「What topping do you want for お好み焼き?」「I want ○○」のやり取りを行う。) ②各自タブレットを使用し、自分で好きなトッピングの英単語 (発音) を調べたり、画像を検索したりして、ワークシート (Pages) にまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒は、教師の提示したQRコードを各自タブレットで読み込み、ワークシートをダウンロードする。 ・ 授業者は、具体的な例を挙げながら、発音を調べる方法、画像やイラストの調べ方等の手順を大型提示装置で示す。 ・ 入力方法は、音声入力、キーボード入力等を自分で選ぶ。 ・ 授業者が発音を調べる方法を提示することで、生徒は、自分で何度も確認することができる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ②発音の調べ方を大型提示装置で示す。 </div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> ②好きなトッピングの画像を調べ、貼り付ける。 </div>  </div> </div>
情報活用能力※ ²	A1①dステップ2 インターネット上の閲覧・検索 A2①gステップ1 情報を組み合わせて表現する方法 C2②bステップ2 情報や情報技術を生活に活かそうとする

③ 2年 理科 **A I** 教員による教材の提示 **B I** 個に応じた学習^{※1}

主な学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 風の強さを変え、車が動く距離を調べる。
使用機器等	<ul style="list-style-type: none"> 1人1台端末 (iPad) 大型提示装置 Keynote Apple TV
ICT活用のポイント、留意点	<p>①制作した車を扇風機の風の大きき (強い時、弱い時) を変えて走らせる。その様子をタブレットのビデオ機能で撮影する。動いた距離を測る。</p> <p>②実験のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業者は、Keynote に動画を貼り付け、再生する。同時に再生することで、生徒は様子を比較することができる。 <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>それぞれ別に撮影した動画を同時再生する。</p> </div> </div>
情報活用能力 ^{※2}	A2①f ステップ2 情報の特徴、傾向、変化を捉える方法

④ 3年 理科 **A I** 教員による教材の提示 **B I** 個に応じた学習 **B 2** 調査活動^{※1}

主な学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 本日の天気や気温等を調べる。 「秋」に関連した生き物等をインターネット上から探す。 ダウンロードしたワークシートに見つけたものを記入し、画像を貼り付ける。
使用機器等	<ul style="list-style-type: none"> 1人1台端末 (iPad) 大型提示装置 Pages Google レンズ Apple TV Wi-Fi プリンター
ICT活用のポイント、留意点	<p>①各自 iPad でワークシートをダウンロードする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業者は、QRコードを大型提示装置に提示する。 <p>②各自学習プリント (Pages) に記入する。本日の天気や気温等を検索し、学習プリントに記入したり、秋に関する画像等を検索し、貼ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入力方法は、手書き、かな文字入力、ローマ字入力、音声入力等自分で選択する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>①QRコードからワークシートをダウンロードする。</p> </div> </div> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>②検索した画像をワークシートに貼る。</p> </div> </div> </div> <p>③記入した学習プリントを各自 Wi-Fi プリンターと接続し、印刷する。</p>
情報活用能力 ^{※2}	<p>A1①d ステップ2 インターネット上の閲覧・検索</p> <p>C2②b ステップ2 情報や情報技術を生活に活かそうとする</p> <p>A3①a ステップ2 情報社会での情報技術の活用 (Wi-Fi の接続先を自分で変更し、プリンターと接続する)</p>

(3) 高等部

- 総合コース 社会 **A I** 教員による教材の提示 **B I** 個に応じた学習 **C I** 発表や話し合い※1

主な学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県の特徴をスライドにまとめる。 作ったスライドを発表する。
使用機器等	<ul style="list-style-type: none"> 1人1台端末 (iPad) 大型提示装置 Keynote Apple TV
ICT活用のポイント、留意点	<p>①作成のポイントをもとに、作成したスライドを見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見やすいスライドを意識して作成できるように、授業者は作成のポイント (①文字を大きくする、②絵や写真を見やすい大きさにする、③文字や画像の配置をシンプルにする) を示す。 授業者は、「分かりやすい」「見やすい」スライドを大型提示装置に映し、説明する。 <p>②見やすさを意識しながら、背景の色を変える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業者は、背景の色を変える方法を大型提示装置に映し、説明する。 <p>③作成したスライドを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員で共有できるように、各自作成したものをミラーリングし、大型提示装置に映す。
	
	
	
	<p>②背景の色を変える方法を示す。</p>
	<p>③大型提示装置に生徒の iPad をミラーリングする。</p>
情報活用能力※2	<p>A2①hステップ2 相手や目的を意識したプレゼンテーションの方法</p> <p>B1③ ステップ1 相手を意識し、わかりやすく表現する</p>

3 全体を通しての成果

- ICT を活用することで、児童生徒の意欲や期待感が増し、見通しをもって活動できるようになってきている。
- ICT を日常的に活用することで学びのツールになり、「伝えたい」「調べたい」という意欲が高まることで学びが深まり、教科の目標の達成につながっている。
- ICT により、実態に合わせた多様な表現手段が実現され、児童生徒からの積極的な表現が増えてきている。

※1 アルファベットや数字の記号は、文部科学省「学びのイノベーション事業報告書 学習場面に応じた ICT 活用事例」に基づく表記を示す。

※2 アルファベットや数字の記号は、文部科学省「【情報活用能力の体系表例 (IE-School における指導計画を基にステップ別に整理したもの)】

(令和元年度版) 全体版」に基づく表記を示す。